

北九州ロボットフォーラム

News Letter

発行日 2008年12月1日

5号



トピックス

- 市内発ロボット創生事業について
- 水中ロボコン in 辰巳 '08
- 活躍するロボットたち on TV

北九州ロボットフォーラム

今年にあたたかく過ごしやすい秋でしたが、ここのところはさすがに寒くなってきたなと思うともう12月です。

みなさまいかがお過ごしでしょうか。

この秋の学園祭、展示会シーズンには、北九州の各大学でも学園祭で様々なイベントが催されましたが、お出掛けになりましたか。

北九州ロボットフォーラムでは今年10月に西日本総合展示場で開催された産学連携フェア、11月に学研都市で開催されたひびきの祭で展示やイベントを行いました。今回はこれらの取り組みやイベントの様をお伝えします。

また、トピックスのページでは現在活動中の市内発ロボット創生事業についてご案内しています。これからこういったことでロボットを活用したいなどみなさまからのプランやご提案を取り込んだ活動を拡げていきたいと思っております。ご意見やご提案は事務局までお気軽にお寄せください。

目次:

ご挨拶	1
産学連携フェア	2
ひびきの祭	3
トピックス	4
お知らせ	





産学連携フェア

10月8日から10日まで、西日本総合展示場にて北九州学術研究都市 第8回 産学連携フェアが開催されました。
北九州ロボットフォーラムではブースでフォーラム事業の取り組みをご紹介します。



北九州ロボットフォーラム展示ブース

フォーラムの展示ブースでは、医療・福祉プロジェクトで製作された高齢者福祉施設向け「癒し会話ロボット」やテーマパーク向け「インタラクティブディスプレイ」のデモ展示を行いました。



展示ブース 正面



展示ブース 横

また、ロボット関連技術ブースにはフォーラム会員の方々からご出展いただき、来場者が多数訪れていました。(順不同)

- 北九州市立大学
 - ・ゴドレー研究室
 - ・山本研究室
- 九州工業大学 石井研究室
- 九州共立大学 ロボット工房
- 九州産業大学
 - ・鶴田研究室
 - ・榊研究室
- ロボット産業振興会議

- 株式会社ネオフレックス
- オリオ精機株式会社
- 株式会社石川鉄工所
- 新日本非破壊検査株式会社
- 三ツ和金属株式会社
- RoboPlusひびきの株式会社
- 有限会社日本テクモ



会員様 展示ブース



「豊かな社会を実現するRT技術」セミナー

産学連携フェアの期間中に開催した「豊かな社会を実現するRT技術」セミナーでは47名の方にご参加頂きました。千葉工大 中嶋先生には現在研究開発している不整地移動ロボットについて、立命館 野方先生には医療ロボットや関連する安全性についてご講演頂きました。



会員セミナー



パネルディスカッション

引き続いての九工大 石井先生を交えたパネルディスカッションでは、参加者からのご提案を含め、一般社会へロボットのベネフィット(有用性)を明示して、理解を得ていこうといった積極的な意見が交わされました。



ロボットデモンストレーション

ロボットデモンストレーションコーナーでは、

- ・鯛ロボット（北九州市立大学 山本研究室）
- ・ロボカップサッカー
（学研都市合同チーム：Hibikino-Musashi）
- ・二足歩行ロボット（九州共立大学 ロボット工房）
- ・ロボットダンス（ロボプランニング）

が紹介されました。



ロボカップ



鯛ロボット



鯛ロボット



ロボカップ



ロボットバトル



ロボットダンス



ロボットダンス



ひびきの祭

～ロボット大集合 2008～



会場の様子

11月8日と9日には北九州学術研究都市にて「ひびきの祭」が開催されました。
 ロボット大集合2008のコーナーは、家族連れや学生でにぎわいました。

集合したロボットたち

- ロボカップサッカー（北九州学術研究都市合同チーム：Hibikino-Musashi）
- 二足歩行ロボットバトル（九州共立大学 ロボット工房）
- ロボットダンス（ロボプランニング）
- インタラクティブディスプレイ（しくみデザイン 九州工業大学HITセンター）
- 高専ロボコン 騎馬戦ロボット、ヘビロボット（北九州工業高等専門学校）



ロボカップ



ロボットバトル



ロボットダンス



インタラクティブディスプレイ



ロボコン

市内発ロボット創生事業について

北九州ロボットフォーラムでは、ロボット適用可能性のニーズ調査と試作品づくりを目的とした市内発ロボット創生事業を平成20年度から開始しました。今回はこの事業と現在進行中の2つのプロジェクトについてご紹介します。

<活動の目的> 北九州市内の企業を中心に、ロボットの試作製作を通じ技術の高度化に寄与することで、ロボット産業への進出を促進し、市内ロボット産業の振興を図る。

<活動期間> 平成20年9月22日～平成21年3月6日

<助成金額> 計500万円

・テーマパーク向け移動ロボット開発プロジェクト

これまでのロボット適用可能性調査において、要望が多いが、安全性や規制への対応が必要で中長期の取り組み課題としていた移動ロボットについて、市内のテーマパークにご協力いただき、テーマパーク内を移動しながらゲストをご案内するロボットを試作し、実証を行います。

九工大 石井先生をプロジェクトリーダーとし、市内の企業5社と九工大石井研究室、機械電子研究所、FAISというメンバーで活動しています。

・医療用ロボットハンド開発プロジェクト

昨年度実施した福祉・医療施設とのロボット適用可能性調査結果から発展し、手術用器具へのロボット関連技術の展開について調査と検討を進めてきました。今回は把持力を保持できるハンド機構を特徴とする医療用ロボットハンドの試作を行います。

北九大 山本先生をプロジェクトリーダーとし、企業3社と北九大山本研究室、九州共立大学ロボット工房、九州産業大学鶴田研究室、FAISというメンバーで活動しています。

次年度以降のテーマについても募集中です。お問い合わせ、ご要望は事務局までお寄せください。

水中ロボコンin辰巳'08で 九工大石井研のロボットが優勝



11月1日(土)に東京辰巳国際水泳場で開催された「水中ロボコンin辰巳'08」で九工大石井研究室から参加したロボット2台が部門優勝しました。

自律型水中ロボット(AUV)

「Twin-Burger」

アクアバイオロボット

「Amphibious Multi link Mobile Robot」



活躍するロボットたち on TV

北九州ロボットフォーラムの活動や研究室の活動成果がテレビに取り上げられることが増えているのです。いくつかをご紹介します。

10月20日 ズームインスーパー

北九大ひびきのキャンパスからの生放送で山本研究室の取り組みが紹介されました。

10月18日 だいすき北九州

タレント原口あきまささんが巡る「すごいぞ!学研都市」で北九大山本先生の鯛ロボットと九工大中村先生の参加型広告<画楽>が紹介されました。



11月23日 笑っていいとも増刊号

「遊べる広告KAGURAが今回ゲームに!」中村先生の実演が交えて紹介されました。



編集・発行：北九州ロボットフォーラム事務局
北九州市産業経済局新産業振興課 /
(財)北九州産業学術推進機構ロボット開発支援室
連絡先：〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2-1
電話：093-695-3085 FAX：093-695-3525
E-mail：robotics@ksrp.or.jp
URL <http://robotics.ksrp.or.jp/robotforum/>

ホームページもぜひご覧ください